

神奈川県環境政策

神奈川県では、環境の保全と創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、環境分野における基本的な計画である「神奈川県環境基本計画」を策定し、これに基づき、環境政策を進めています。

I 神奈川県環境基本計画

(1) 計画の概要

主な項目	主な内容	
基本目標	次世代につなぐ、いのち輝く環境づくり	
計画期間	2016（平成28）年度から2025（令和7）年度まで	
施策の基本的な方向	計画で取り組む施策の分野を設定の上、分野ごとに現状と課題を分析し、10年後のめざす姿、施策の方向、重点的に取り組むべき事項を定めています。	
	大柱（施策の分野）	中柱（施策の分野を細分化したもの）
	持続可能な社会の形成	地球温暖化、資源循環
	豊かな地域環境の保全	自然環境、生活環境
	神奈川のチカラとの協働・連携	人材・技術
計画の実現に向けて5年間で取り組む施策	<ul style="list-style-type: none"> 2016（平成28）年度から2020（令和2）年度を施策の実施期間と定め、その期間中に取り組む具体的な施策を説明しています。 <ul style="list-style-type: none"> * 新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、現行の施策の実施期間を、2023（令和5）年度まで延長しています。 重点的に取り組むべき事項に対応する施策は「重点施策」として、数値目標を設定しています。 	

(2) 計画の構成

第1章において「基本的な考え方及び施策の方向」を定め、第2章において「計画の実現に向けて5年間で取り組む施策」として具体的な施策を記載しています。施策の5つの中柱ごとには、「10年後のめざす姿等」を設定しています。

第1章 基本的な考え方及び施策の方向		第2章 計画の実現に向けて5年間で取り組む施策
大柱(3本)	中柱(5本)	小柱(14本)
持続可能な社会の形成	地球温暖化	地域からの地球温暖化対策の推進
		再生可能エネルギー等の分散型電源の導入促進

持続可能な社会の形成	資源循環	資源の循環的利用の推進
		適正処理の推進
豊かな地域環境の保全	自然環境	生物多様性の保全
		水源環境の保全・再生の推進
	生活環境	大気環境保全対策の推進
		水環境保全対策の推進
		化学物質対策の推進
		環境に配慮したまちづくり
		環境に配慮した農林水産業の推進
神奈川の子カラとの協働・連携	人材・技術	環境学習・教育の推進と基盤づくり
		環境にやさしい活動の推進
		環境を向上させる技術と産業の活用

(3) 計画の進行管理及び見直し

計画の進捗状況については、毎年度、重点施策の数値目標の達成状況と他の施策の実績等を把握し、県による自己評価をした上で、神奈川県環境審議会の検証を受けます。

また、5年間の施策の実施期間の最終年次には、毎年度の進捗状況及びその評価、県民意識調査の結果などをもとに、環境審議会及び市町村の長からの意見を踏まえて施策を見直します。計画全体についても、社会状況の変化等を考慮の上、必要な見直しを行います。

(4) 計画を補完する環境関係の諸計画

施策の各分野においては、環境基本計画を補完する個別計画があり、これらの計画と連携を図りながら、環境政策を推進しています。

▶ 主な個別計画

- 神奈川県地球温暖化対策計画
- かながわスマートエネルギー計画
- 神奈川県循環型社会づくり計画
- かながわ生物多様性計画
- かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画

神奈川県環境基本計画

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f1023/index.html>



本白書の次ページ以降では、神奈川県環境基本計画の中柱ごとに、それぞれの「10年後（2025年）のめざす姿」、「現状」及び「県の取組」を記載しています。